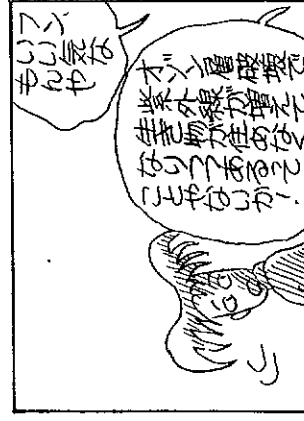


カマヤん 初々陽 あいむら瀧



來賓として参加した和歌山県地評有田地区労の堀江事務局長は「話し合いによつて要求が見えてくる。明るく働きやすい職場づくりの為にともに頑張ろう」とあいさつ。

経営者に毛入申す労働組合を

頼りにして貰ひたい。

討論では「合併を目前にし、職場の状況を無視した高圧的な指令が目立つようになっていいる。労働組合として現場の意見を述べてほしい」「予想される人事異動について、労働組合からも事前に意見を経営者に出して不安をなくしてほしい」などの意見が出されました。

最後に新役員を代表して辻

金融労連近畿地協の浦野副議長も「合併で会社言いなりの労働組合が誕生することが多い中で、金融労連の旗の下に結集された皆さんの選択を心より歓迎する。パート労働者も組織化して統一されたものに敬意を表したい。これから一人の落伍者も出さずに頑張ろう」と通帯のあいさつを行いました。



湯浅・老のくに支部合同大会



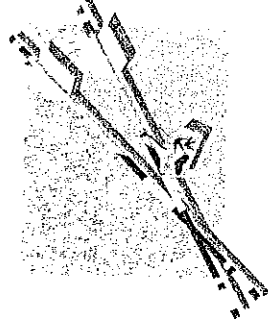
部

- 銀座店本部
 - 銀座店大阪支店
 - 京都北部信金総組
 - 近信店京都北部信金金庫増設
- 組合本部
- 酒屋銀行総組

支部長が「これまで、ものぐ
に支部では、ひとりで何でも
やっていたが、これからはみ
んなと十分に話し合って運動
を進めていけることが何より
嬉しい」とあいさつを行い、
大会を終了し閉会。

大会に寄せられたメッセージ

圖一合事幹



ちいさなつれ

湯淺信金芳組

近信勞きのくに信金支部と組織合同

湯浅信金労組は、12月18日、湯浅信金本店会議室で組合員・来賓・きのくに信金OBの皆さん等45人が出席して大会を開き、両信金が合併する1月15日をもって、近信労きのくに信金支部との組織合同を満場一致で決定しました。

これで、合併後のきのくに
信金に44人の組合員を擁す
る金融労連きのくに信金支部
が誕生することになりました

当日は、まず湯浅信金労組として最後となる臨時大会を開催し、近信労きのかくに信金支部との組織合同を決定した後、引き続いて合同大会を開催し、当面のとりくみや地域労連への加盟、規約・予算の承認、支部役員を選出等を行いました。

湯浅信金労組は、12月18日、

發行人
金融勞連近畿地協
事務局長 阿部正巳

